

【ごみをできるだけ出さない】

ごみを減らすには、ごみそのものを発生させないことが大切。無駄になるものを受け取らない・買わないといった心掛けから始められます。

リデュースの取り組み

● 不要なものをもらわない

買い物にはエコバッグを持参してレジ袋をもらわない、使わない割り箸や余分な包装を断ることなどが、ごみを減らす第一歩です。



● 必要なものだけを買う

買い物に行く前に足りない食材や日用品をメモしていきと買い過ぎを防げます。また、外食のときは食べ切れる量だけ注文しましょう。



ここがポイント

● 生ごみを減らす

家庭ごみの約4割を占める生ごみ。このうち、食べ残しや期限切れで食べ物が捨てられる「食品ロス」が約2割を占めており、その量は4人家族だと年間約23,000円分！食品を無駄にしない工夫はごみを減らすだけでなく、家計の節約にもつながります。

食品ロスの削減に効果的！ 冷蔵庫のお片付け

食品を捨ててしまう主な理由は「食材の使い忘れ」と「料理の食べ忘れ」です。冷蔵庫を定期的に整理すると、「使い切り」と「食べ切り」につながりますよ。



私が解説します！

ごみ減量推進担当
さいはら 財原 職員

使い忘れ防止 仲間をまとめて収納

朝食で使うバターとジャムなど同じ用途のものや、消費期限・賞味期限の近いものをまとめると使い忘れ防止に。使いかけの野菜はトレーにひとまとめにして見やすい場所に置きましょう。



さらにもうひと工夫！

\\ 冷凍庫では //

● 小分け・立てて収納

食材は小分けにしておく和解凍時間が短縮できて便利。保存袋に入れ、立てて収納すると上から見渡せて取り出しもスムーズに！

\\ 料理のときは //

● 食べ切れる量だけ作る

作り過ぎは食品ロスと体重を増やす原因に！家族の人数に合わせて用意しましょう。

\\ 捨てる前に //

● 生ごみはギュッとひと絞る

生ごみは水分を絞ってから捨てると、かさが減ります。野菜は使わない部分を切ってから洗うのがおすすめです。



食べ忘れ防止 透明な容器に保存

中身と残りが一目で分かるように、透明なプラスチック容器などに入れると、見やすく整理できます。

二重買い防止 指定席をつくる

調味料はドアポケット、肉類はチルド室の右側など、定位置を決めておくと足りないものが把握しやすくなります。

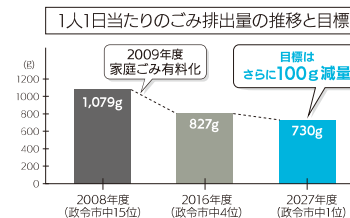
ごみが一番少ない街へ

生活の中で発生するごみが少なくなると、家や街がきれいになる、使うごみ袋を節約できるといった効果があるだけでなく、将来のために限りある資源を守っていくことにもつながります。今回の特集では、資源を有効に使う考え方「3R」をテーマに、家庭でできる取り組みを紹介します。

問い合わせ ごみ減量推進担当 ☎211-2928

ごみは将来のためにさらに減らす必要があります

家庭ごみの有料化や分別収集などに市民・企業の皆さんと取り組んできた結果、市のごみ排出量*は減少。2016年度には20ある政令市で4番目にごみが少ない都市になりました。しかし、プラスチックやガスの原料となる石油や、電化製品に使われる希少金属など、限られた資源を長く使い続けていくためには、資源の無駄遣いをなくし、よりごみを減らしていく必要があります。
※ごみ排出量…家庭ごみと事業ごみ(資源物を含む)の総量



ごみ減量を進めるには「3R」の取り組みが重要です

三つの英語の頭文字を取って、3Rと呼ばれています。



リデュース
ごみの発生、資源の消費を元から減らすこと



リユース
繰り返し使うこと



リサイクル
資源として再び利用すること

市では、ごみそのものの減量につながる「リデュース」「リユース」に特に力を入れています



【ごみを資源にする】

ごみの中から、資源として再利用できる素材を取り出し、新たな製品の原料として再利用します。

リサイクルの例

\\札幌で分別協力量*が低い2品目//

● ペットボトル <分別協力量93%>

細かく砕かれ、卵のパックなどにリサイクルされます。一度軽くすすぎ、ラベルとふたを取って週に一度の回収日に出しましょう。

● 雑がみ <分別協力量58%>

汚れた紙、古紙(新聞・雑誌・段ボール)以外の紙は雑がみへ。古紙は集団資源回収などに出しましょう。

● 容器包装 <分別協力量53%>

プラスチック
固形物が落ちる程度にすぎ、週に一度の回収日に出しましょう。

*分別協力量…ごみステーションに出された資源物のうち、正しく分別されていた割合

ここがポイント

● 小型家電の回収

家電製品には金や銀、レアメタルなど貴重な資源が含まれています。回収場所に持ち込むことなどで適切にリサイクルされます。

回収にご協力を!

小型家電の無料回収

家庭で不用となったほとんどの家電を「回収ボックス」と「回収拠点」などで回収しています

● 回収ボックス

30cm×30cmの投入口に入る小型家電を回収場所 市役所、区役所、地区リサイクルセンター、一部のスーパーなど



● 回収拠点

回収ボックスに入らないものも含め、さまざまな小型家電を回収
場所 じゅんかんコンビニ24、一部のDCMホームマックにあるリサイクルステーション



*家電4品目(テレビ、冷蔵庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコン)、電池や電球類などは回収できません。また、小型家電でも回収できないものもありますので、事前にご確認を。回収品目や回収場所の詳細はホームページをご覧ください。

札幌市 小型家電 検索



【ごみにしないで何度も使う】

使っていないものを捨てずに、必要としている誰かに使ってもらうことでごみを減らせます。

リユースのポイント

● 不用品になるものの例



\\リユースしたいときは//

リユースショップ

お店が不用品を査定し、査定額に同意すれば引き取ってくれます。

知人に譲る

使わなくなった子ども服やおもちゃなどを子どもがいる家庭に譲ることも手軽に取り組めるリユースです。

フリーマーケット

不用品などを持ち寄って売り買いする催し。個人やグループで出店できます。



市内90カ所以上で実施 古着の無料回収

市内の一部クリーニング店などで、古着を回収しています。集めた古着は、主に海外で衣類として再利用されます。

回収品目や回収場所の詳細は区役所(1ページ)などで配布中のちらしやホームページをご覧ください。

回収できるもの
衣類全般(洗濯済みのもの)



回収できないもの
ビニール製品、靴下・下着、寝具、汚れたひのきもの



ここがポイント

不用品を眠らせない

使わなくなった家具や衣類をそのままにしておくと、ほとんどの場合は古くなったり傷んだりして価値が下がります。家にある不用品はできるだけ早くリユースすることがおすすめです。

不用品が出てくるかも?

家を整理してスッキリ!

要らなくなったものでも、自宅や物置に保管したままになっていませんか。特に洋服はしまい込みがちですが、2年以上着ていないものはリユース候補。不用品がないか、場所ごとにチェックしてみましょう。



● クローゼット

- 洋服は収納スペースにしまえる数を目安に収める
- 上着やスカートなど種類ごとに分類



● 玄関

- よく使う靴はげた箱の目線の高さに収納
- 出番の少ないものは上段に置く
- 傘は人数分だけを傘立てに残す



● キッチン

- 食器は「普段使うもの」「来客用」「予備」を必要な分だけ残す
- 使いこなしていない調理器具などは手放すことを検討

● リビング

- 封書などは浅いトレーに入れて、週に一度は点検・整理
- ほこりがかぶった雑貨があれば本当に必要か考える

資源を未来につなぐために

これまで見てきたように、ごみを減らすための方法はさまざま。限りある資源を次の世代に引き継いでいくには、小さな取り組みの積み重ねが何より大切です。皆さんもできることを続けていきましょう。



エコグッズをプレゼント!

エコバッグと、メモを入れて冷蔵庫などに張れるマグネットポケットを、セットで10人にプレゼントします。

申込はがき、ファクス、Eメール。希望商品名、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想を記入し、10/22(月)(必着)までに広報課(1ページ)へ。抽選

市のごみに関する情報を調べられる ごみ分別アプリ

ごみの分け方・出し方をごみの品目を入力して検索できるほか、回収するごみの種類をアラームで知らせる機能もあります。

公式アプリストアで「札幌 ごみ」と検索するか、右のQRコードからインストール
[詳細]業務課 ☎211-2912



ダウンロード
iPhone...iOS4.3以上
Android...OS2.2以上

